

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 4 月 14 日

Table with columns for 事務事業名, 政策体系, 事業区分, 担当, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '地域医療対策事業' and '地域医療制度の充実'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table with 2 main columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about medical services and costs.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 main columns: ①手段, ②対象, ③意図, ④活動指標, ⑤対象指標, ⑥成果指標. Includes data for activities like '休日及び年末年始の日数' and '人口'.

(3) 投入量(事業費)の推移

Table showing financial and personnel costs from 27 to 31 years. Columns include 27年度(実績), 28年度(実績), 29年度(計画), 30年度(目標), 31年度(目標), and 期間限定総投入量.

Table for '事業費の内訳' (Breakdown of business costs) for 28 and 29 years. Includes items like '委託料' and '負担金補助及び交付金'.

(4) 当該年度の実施内容

Table for '当該年度の実施内容' (Implementation content for the current year) for 29, 30, and 31 years. Includes a list of main activities and a right-pointing arrow.

事務事業名	地域医療対策事業	事務事業No.	20701000346	所属課	健康推進課
-------	----------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 休日や年末年始における救急診療を確保するため、昭和59年から開始している。現在は、真壁医師会桜川支部へ委託し運営している。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 休日診療実施にあたっては、隣接する自治体との連携が必要と思われる。当番医の中には、内科・小児科等の専門分野外の医療機関もあり、医師会の要請もあり協力しているが、できれば内科・小児科の医療機関で担当してほしいとの意見が聞かれる。なお、筑西広域病院輪番制及び小児救急医療については、現在の医療体制において、不可欠であると思われる。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	
改革改善を行う	休日応急診療については、市医師会の協力が必要不可欠であり、より利用しやすい体制をとる必要がある。地域医療の確保については、広域で実施している病院輪番制について連携し、より良い地域医療対策を進める。

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 休日・年末年始及び夜間の医療体制の確保ができ、安心して医療が受けられる施策体系に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 地域医療確保・充実のため必要である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 緊急時の救急医療体制は必要であり、市民目線に立った地域医療、休日診療体制の整備が必要である。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 休日の診療体制整備は必要であり廃止はできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 緊急医療(休日診療)は市民の医療を確保することが重要であり廃止・統廃合はできない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 地域医療確保・充実のため削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 地域医療の充実のためであるので公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	市民が救急時に安心して医療が受けられるようにするためには、今後も医師会の協力を得ながら、継続していく必要がある。広域で実施している輪番制及び小児救急医療についても継続する。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持		○	×																						
	低下		×	×																						
休日応急診療については、市医師会の協力が必要不可欠であり、より利用しやすい体制をとる必要がある。地域医療の確保については、広域で実施している病院輪番制について連携し、より良い地域医療対策を進める。 平成30年9月の県西総合病院の統合までの間、適切な医師確保が求められている。		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果																								
		コスト削減優先度評価結果																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>